



+ いわて年末年始無災害運動

『安全・安心・家族の笑顔 願いはひとつ 年末年始も無災害』

今年も十二月一日より、いわて年末年始無災害運動がはじまります。岩手県内では既に二四件の死亡労働災害が発生しており、十月一日には盛岡の採石場で落石によりいたましい死亡事故も発生しています。新たな気持ちで無事故を達成し、明るいお正月を迎えましょう。

傘寿

このほど中田社長が80歳の傘寿を迎えました。会社のトップとして、また業界団体を代表する立場として元気ハツラツ活躍中です。これからも健康に留意して、後進の指導をお願いします。



新入社員

11月は、2名の新入社員を迎えることができました。



田口 智也さん 36歳

気は優しく力持ち。関取サイズの体を持ちヘルメットは特注サイズ。抜群の機械整備の知識と経験を發揮してください。



内田 敦さん 31歳

異業種からの入社ですが、ちょっと異質なアーティキレートダンプを担当しています。短時間でそれなりに乗りこなしています。さすが若い(我社最年少)

資源循環

先頃、盛岡で開催された産業廃棄物と環境を考える全国大会で京都大学の酒井伸一先生の講演を聞かせていただいた。

その中で印象的だったのは、ドイツ出身の写真家ピーターメンツェルの『家族全員と所有物一式を自宅の前に集めた写真』であった。これは『地球家族・世界30ヶ国の普通の暮らし』として1994年に出版されている。1992年の東京で撮影された写真は他国に比べたため息が出るほど、すさまじい量のものであふれている。それらの物はなければ困るものなのであろうか・・・。一度流通した物は、消耗、老朽化、陳腐化、サイズが合わなくなる等々色々な理由でその役目を終える時が来る。東京の家族の物はいつかは廃棄物として処分される日がくるのである。講演を聞きながら物がゴミに見えた時、ぞっとした気持ちにさせられたのである。



サモア



日本

晩秋の一コマ① おみごと

あるお宅で丹精された紅葉を見た。遠くから見ると、なんだろうと思うくらい人工的である。ここまで手入れされていると、お見事! としか言いようがない。



晩秋の一コマ② ゆるキャラ

鳴子温泉のゆるキャラなる子ちゃんとお会いした。2等身でつぶらな瞳、笑顔がとてもかわいい。ふと、二戸の亀麻呂君のお嫁さんにしたいと考えてしまった。



～性能と価格～

そもそも、砕石に明確な性能の差はあるのだろうか。原石の成因の違いによる組成、密度、吸水率、耐久性の違い、製造工程による粒度、粒形等の違いはあるのだろうがその品質の差を理解許容する市場の雰囲気はないように思える。

砕石は極端に地域性の強い商品であり、同じ規格性能のものでも岩手県と青森県では価格が違う。もっとローカルに言うところと二戸と盛岡でも違う。ただ、はたして現状が品質の優劣を踏まえて売手と買手が取引できているのかは、はなはだあやしい。調査会社の価格調査により設計価格が決まり、その価格によって建設業者が応札し、受注し、その価格実態が調査の対象となる循環をしているため、売買の中に価格を決定する隙間が非常に小さい。いきおい品質改善の試みや新製品、新工法の開発に取り組み難い環境となっており、もし改善ができたとしても価格に対して過剰な品質となってしまう恐れがあるのが現状ではないかと思う。今、改めて性能と価格の適正な整合について考えるこの頃である。

年末年始休暇と休業日のお知らせ

12月28日(土)～1月6日(火)まで年末年始休暇とさせていただきます。なお、1月7日(水)は社内行事のため休業とさせていただきます。

編集後記

アッという間に今年も終わりますね! 今年は何だしい一年でした。お電話をお待たせしたり、研をご希望の時間に配達できなかつたりとご迷惑おかけしました。たご愛顧いただきまして本当にありがとうございます! 来年も精一杯お役に立てますよう頑張りますので、コクワニュース共々宜しくお願いしま〜す!